

山口県の紹介

本県は本州の西端に位置し、三方が海に開かれ、東西に中国山地が走り、大きくは、瀬戸内海沿岸地域、内陸山間地域、日本海沿岸地域の三つに分けられます。

人口は約 134 万人、面積は約 6,100 平方キロメートル、県庁所在地は山口市です。気候は概して温暖であり、風水害や地震も比較的少ないといわれています。

約 1,500 キロメートルに及ぶ長い海岸線では、穏やかな多島海美の瀬戸内海と、北長門海岸国定公園に代表される荒々しい浸食海岸美の日本海という全く異なった景色を見ることができます。

また、わが国最大級のカルスト台地と鍾乳洞を有する秋吉台国定公園や、原生林と溪谷美の西中国山地国定公園などの景勝地を抱き、四季折々に変化に富んだ顔を見せてくれます。

秋吉台は平成 27 年に「Mine 秋吉台ジオパーク」として、平成 30 年には笠山や須佐ホルンフェルスなどを有する萩市、阿武町及び山口市阿東地域が「萩ジオパーク」として、日本ジオパークに認定されています。

その他にも、幕末期に吉田松陰が主宰し多くの逸材を輩出した「松下村塾」、鉄道ファンにはたまらない「SL「やまぐち」号」、清流錦川に架かる五連の名橋「錦帯橋」など多くの観光スポットがあります。

ここでは、全てを書くことができませんので、ご興味を持たれた方はぜひ、こちらのサイトを訪れてみてください。

「おいでませ 山口へ」(山口県の旅行・観光情報)

<http://www.oidemase.or.jp/>

山口県魅力発信サイト「きらりんく」

(県内のおすすめイベントや、観光、歴史、食、移住の情報など、「来たくなる!住みたくなる!」山口県の魅力情報など)

<https://kiralink.pref.yamaguchi.lg.jp/>

